

顔認証システムFERIS ローカルアプリケーション セットアップ方法

FERIS Ver3.4.5以降 対応版



顔認証システム FERIS ローカルアプリケーション セットアップ方法

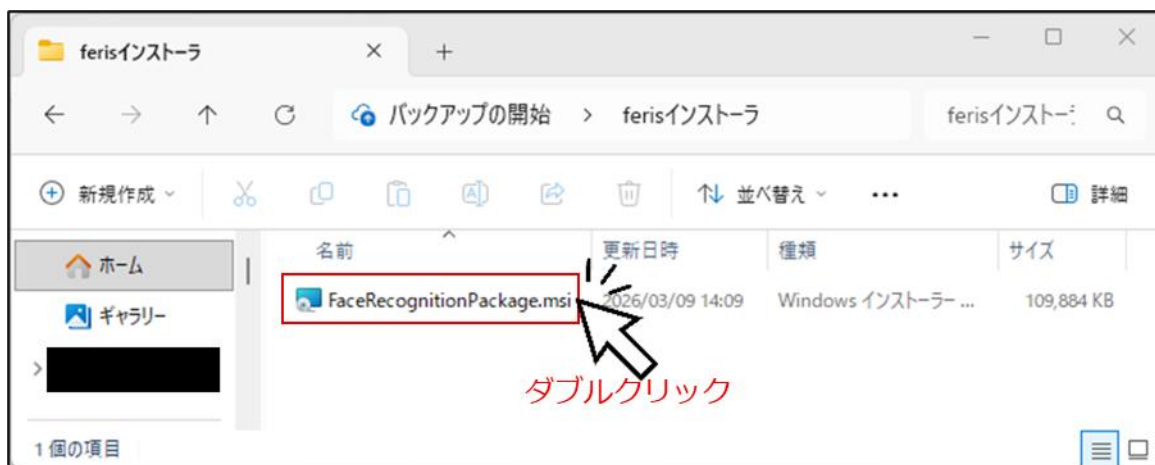
目次

1.初期設定の手順	3
a. 顔認証システム FERIS のアプリケーションインストール手順.....	3
b. 設定について	7
2.顔情報登録方法と注意事項、アプリの主な機能	9
a. ALCGuardianNEXT での点呼実施時における顔情報登録方法	9
b. 顔の登録における注意事項	12
c. アプリケーションの起動について	14
d. サーバとの同期について	15
e. アプリケーションの終了について	17
お問い合わせについて	18

1. 初期設定の手順

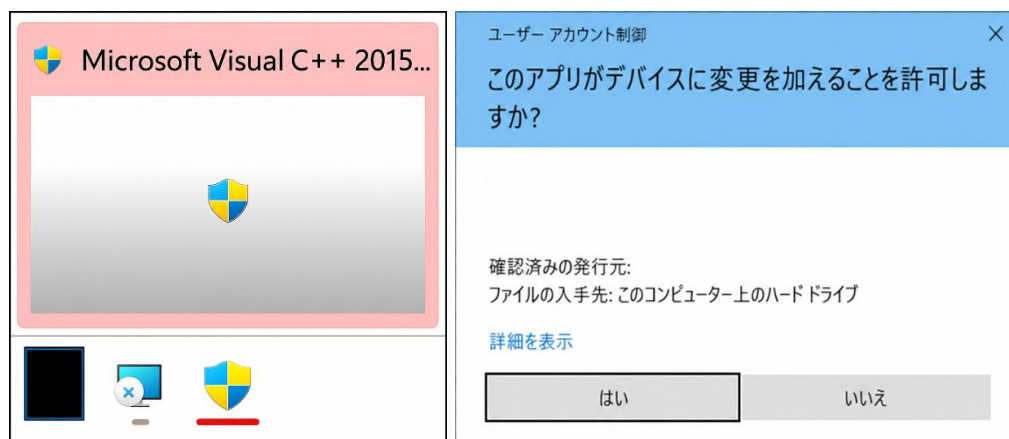
a. 顔認証システム FERIS のアプリケーションインストール手順

- i. セットアップ用データ内のインストーラをダブルクリックします。（インストーラが開始されます。）

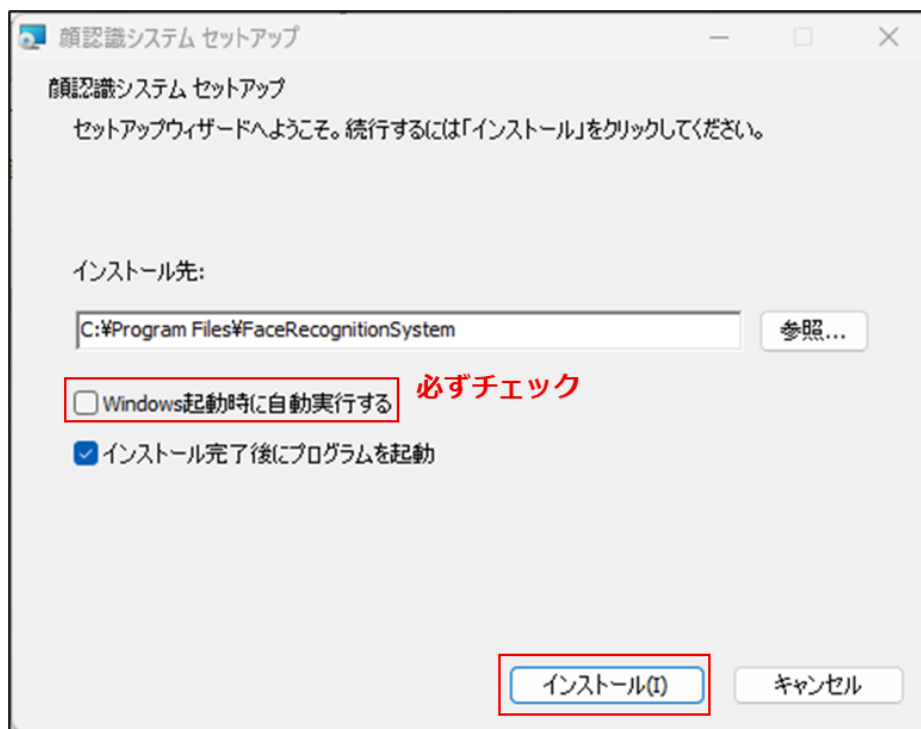


※インストーラのファイル名は、変わる場合があります。

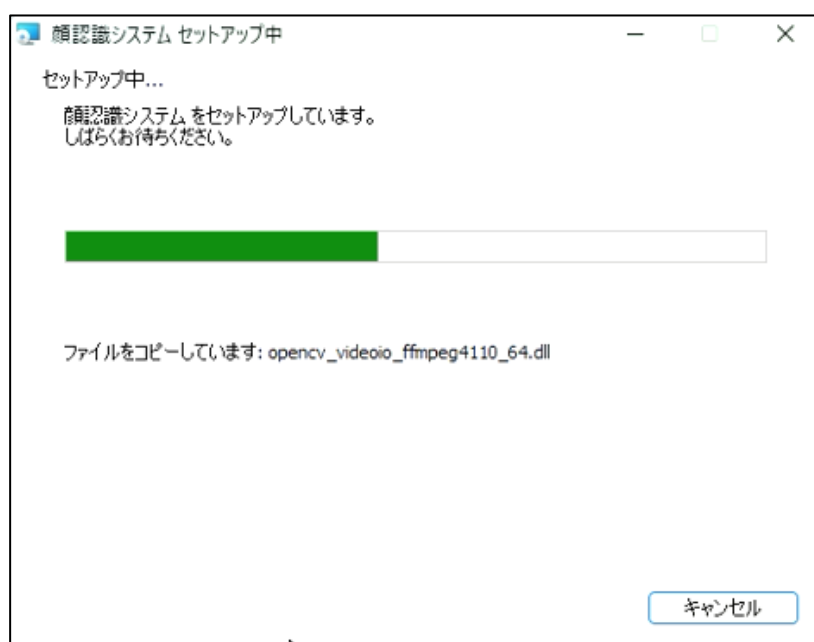
- ii. ご利用のPC環境によっては、セットアップ前後に追加プログラムのインストールを求められる場合があります。タスクバーにのアイコンが表示された場合、事前にシステムご担当者様へご確認いただき、アイコンをクリックし、画面の指示に従ってインストール（または「はい」で許可）を行ってください。



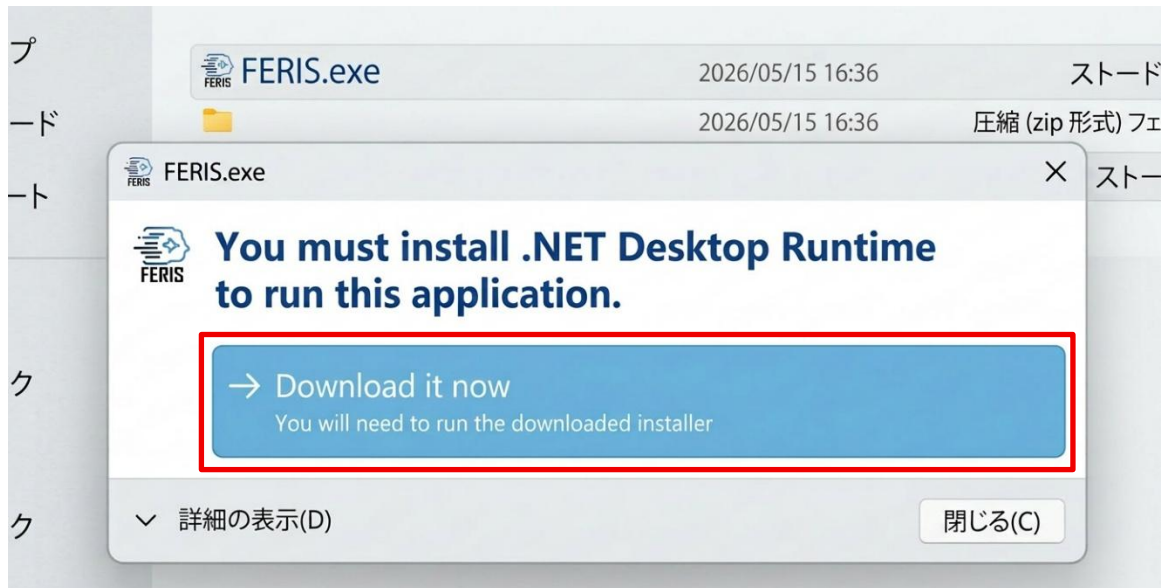
- iii. 「顔認識システム セットアップ」が表示されたら、「インストール」ボタンをクリックしてください。「Windows起動時に自動実行する」オプションが表示される場合があります。チェックは必ず入れてください。



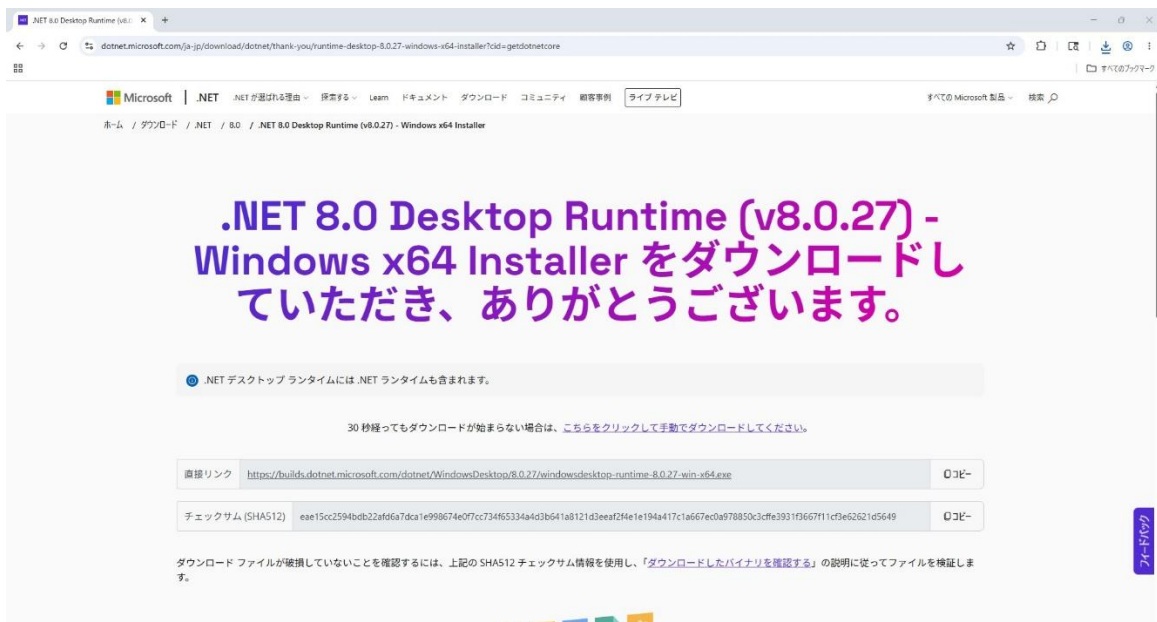
- iv. インストールが進行します。



v. 事前に「.NET デスクトップ ランタイム」がインストールされていない場合、ポップアップが表示されます。インストーラをダウンロードしてください。

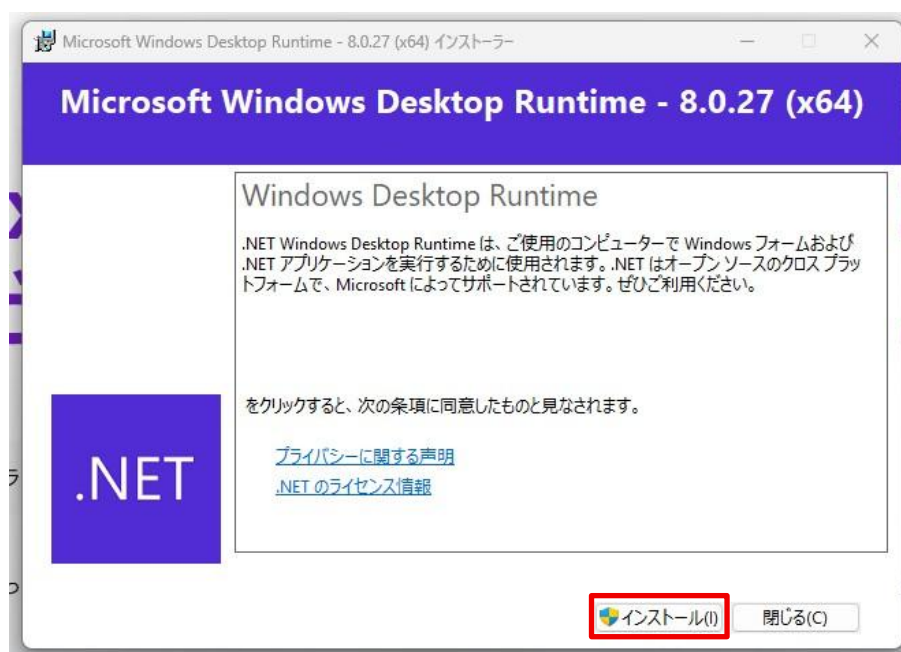


vi. インストーラをダウンロード後、下記の画面が表示されます。

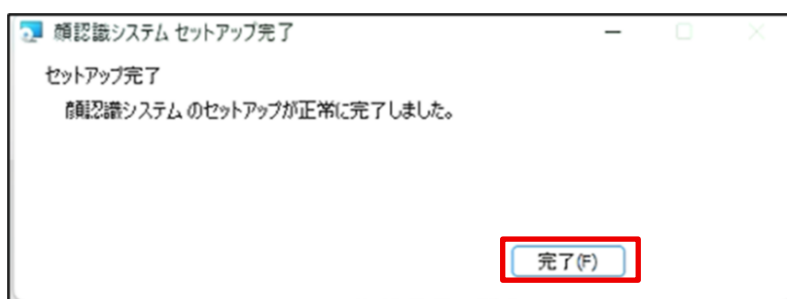


※バージョンは2026年5月現在の画像

- vii. 「.NET デスクトップ ランタイム」のインストールを行います。その後、顔認証システムFERISのセットアップを続けます。



- viii. 下記のような画面が表示されたら、正常に顔認証システムFERISのインストールができました。完了をクリックしてください。

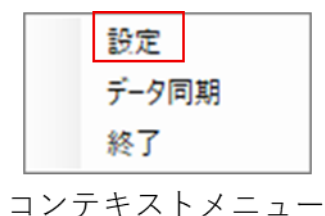
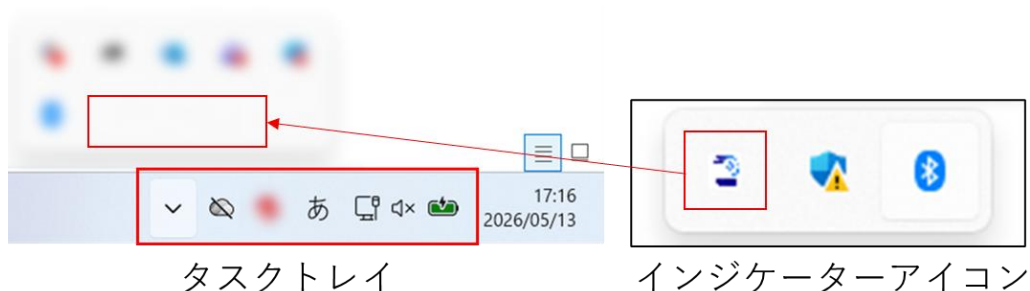


- ix. デスクトップ上にFERISのショートカットができたらインストール完了です。



b. 設定について

- i. PC画面の右下にあるタスクトレイに、インジケータアイコンが表示されます。インジケータアイコンを右クリックするとコンテキストメニューが表示されます。メニューの「設定」をクリックすると下記の設定画面が開きます。



カメラ：顔認証時に使用するカメラ

有効期間：使用中のライセンスの有効期間

最新同期時間：最後にサーバとの顔情報同期を行った時間

※指定カメラが選択されているかご確認ください。ドロップダウンボタンからカメラの変更、「プレビュー」ボタンから動作確認ができます。

ii. 下記3つの情報を、設定画面に入力してください。なお、ライセンスIDは別途発行されたものをお使いください。不明な場合は、担当にご確認ください。

1) 営業所：端末がどこで使用されているかをサーバに通知するための項目

使用する会社名・営業所名を設定ください。

※同一営業所で2台以上ご使用の場合は区別のつく名称でご登録ください。

例：A株式会社B営業所C部署名

2) 端末名：端末名をサーバに通知するための項目

使用する会社名・営業所名を設定ください。

※同一営業所で2台以上ご使用の場合は区別のつく名称でご登録ください。

例：A株式会社B営業所C部署名

3) ライセンスID：発行されたIDをご入力ください。

iii. 「設定」ボタンをクリックすることで完了となります。

入力が完了した例

The screenshot shows a settings window titled '設定画面' (Settings Screen). It contains the following fields and values:

項目	入力内容
カメラ	USB 2.0 Camera
営業所	サンコーテクノ(株)機能材本部機能材営業グループ
端末名	サンコーテクノ(株)機能材本部機能材営業グループ
有効期間	契約中
最新同期時間	2026-01-14 12:10:22
ライセンス	62a81454-681d-4fde-9844-025e58159ff5

Below the license ID field, the text 'ライセンスが使用中' (License is in use) is displayed. At the bottom, a button labeled '設定' (Settings) is highlighted with a red rectangular box.

※ライセンスは重複して使用できません。複数台の設定を行うときはご注意ください。

2. 顔情報登録方法と注意事項、アプリの主な機能

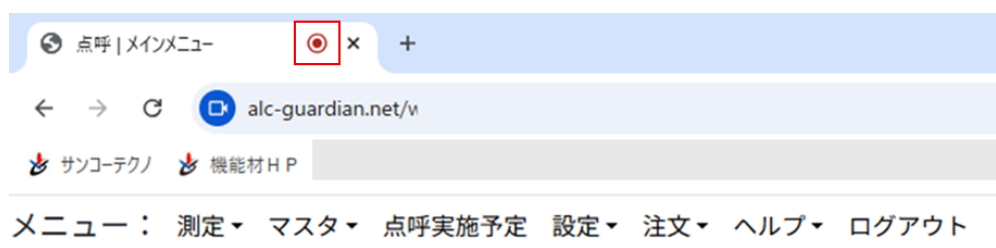
a. ALCGuardianNEXTでの点呼実施時における顔情報登録方法 **推奨**

- i. 遠隔・自動点呼で生体認証を行う時に、顔情報が登録されていない人は、初回の遠隔・自動点呼測定時に顔の登録を行います。
- ii. 点呼区分（出庫/帰庫）を選択し、社員IDを入力、遠隔点呼または自動点呼を選択し、点呼を開始します。
- iii. 生体認証時に、顔情報登録用のウィンドウが起動し、カメラ映像が表示されます。



※カメラ映像が表示されない場合、WEB ブラウザやビデオ MTG アプリなど、その他アプリケーションで、カメラが使用されていないか確認してください。

※カメラはFERISアプリのショートカットからは起動しません。顔登録前に、カメラを使用中の他アプリはすべて終了してください。



例：WEBブラウザ（chrome）でカメラが使用されているときの表示

顔認証システム FERIS ローカルアプリケーション セットアップ方法

- iv. ALCGuardianNEXTや顔認証を開始した直後は、下記のように「カメラ初期化中…」と表示されることがあります。しばらくすると先に進みますので、少々お待ちください。



- v. 下記条件を満たした状態で「撮影」ボタンをクリックしてください。

- 1) カメラ映像の枠内(周りより明るくなっているところ)に顔が収められている
- 2) 顔が正面を向いている
- 3) 目がはっきりと開いている
- 4) 注意事項に該当しない環境で撮影している

- vi. 「撮影」ボタンをクリックすると、3・2・1とカウントダウンが始まり、
カウントダウン後の写真が登録用の写真として撮影されます。



vii. 撮影された写真が画面に表示されます。登録できる写真なら「登録」ボタンをクリックし、顔を登録してください。「再撮影」ボタンをクリックすると撮り直せます。



※登録できない写真の場合、「登録」ボタンはクリックできません。登録するには「再撮影」をしてください。

【顔データ管理システムから登録する方法】 ※現場での撮影を推奨

顔の登録をALCGuardianNEXTからではなく、WEBの顔認証登録サイト（顔データ管理システム）から行ってください。顔認証登録サイトへは[お客様専用URL](#)でアクセスし、**ユーザーID・パスワード**を入れログイン。

個別登録をクリックし、顔の撮影・基本情報入力を行い、登録をしてください。



※基本情報の氏名とIDはALCFaceAirで登録している社員IDと完全一致させてください。コピー＆ペーストを強く推奨します。

b. 顔の登録における注意事項

■ 推奨される撮影条件

- ・ 正面を向き、目・鼻・口がしっかり見える
- ・ 帽子・マスク・サングラスなどを外す
- ・ 均一な明るさのある場所で撮影する（逆光を避ける）
- ・ 撮影中は動かず、自然な表情を保つ
- ・ 顔全体がフレーム内に収まり、ピントが合っていること



■ 不適切な撮影条件

顔の一部が隠れている

前髪で目が隠れる	マスクや手で 口・鼻が隠れる	帽子で額が見えない

顔の向きや動きに問題がある

横を向いている	目をつぶっている	大きく笑っている	撮影中に動く

光の影響が大きい			
			
逆光で顔が暗い	顔の一部が明るすぎる	全体的に暗すぎる	全体的に明るすぎる
ピント・解像度の問題		眼鏡の問題	
			
ピントが合っていない	画像がぼやけている	偏光グラス	ブルーライトカット眼鏡
その他			
			
顔が画面外にはみ出す	複数人が写る	ポスターや写真を撮っている	

c. アプリケーションの起動について

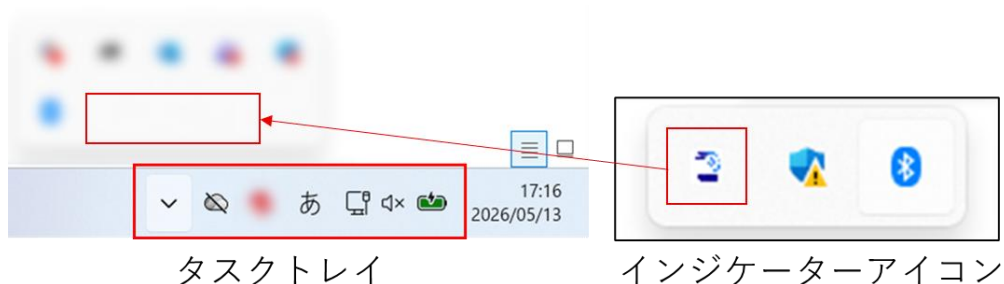
アプリケーションは下記いずれかの手段で起動します。

- インストール時に「Windowsの起動時に自動実行する」の設定を有効にした場合、PC起動時に自動で起動
- ALCGuardianNEXTでの顔認証時に自動で起動
- 手動での起動

※「PC起動時に自動で起動する」起動方法を推奨します。

アプリケーションが起動するとPC画面の右下にあるタスクトレイに、インジケータアイコンが表示されます。アプリケーションはバックグラウンドで動作します。

※初期設定をしていない場合、設定画面が自動で開きます。この時はアプリがバックグラウンドで動かず、設定画面を閉じるとアプリも終了します。

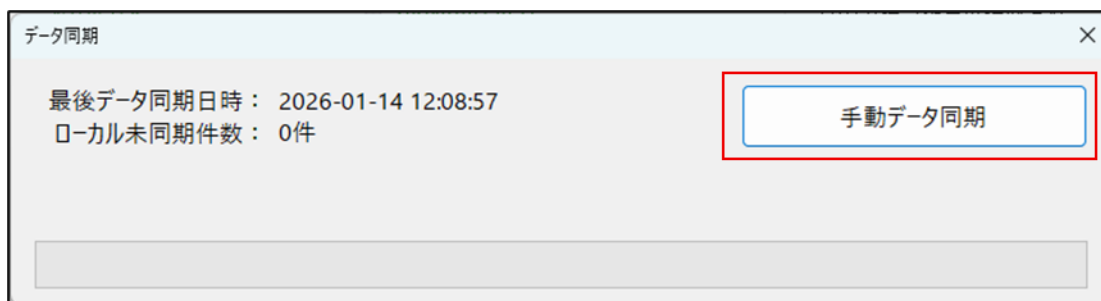


d. サーバとの同期について

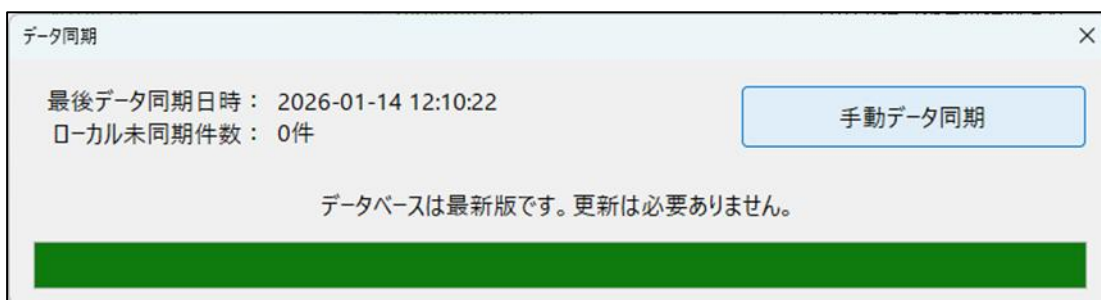
i. サーバとの顔情報同期は下記いずれかのタイミングで実施されます。

- 1) アプリケーションの起動時
- 2) 手動での実行
- 3) 顔データ管理システムのWebページでの顔登録時

ii. 手動での実行はインジケータアイコンを右クリックし、コンテキストメニューのデータ同期をクリックすることで表示されるデータ同期画面から実施できます。「手動データ同期」ボタンをクリックすると更新が開始され、更新状況に応じてプログレスバーが変化します。



iii. 更新が完了すると同期結果が表示されます。



iv. MQTTプロトコルが使用可能な場合は、下記のように「MQTT:接続済み」と表示されます。

バージョン: 3.4.5 (製品版)
ネットワーク: オンライン
MQTT: 接続済み
稼働時間: 5日23時間20分
最終接続確認: 2026-06-04 14:06:03
顔DB: 101 件 / 前回同期: 2026-06-04 14:03:58
設定
データ同期
終了

v. MQTTプロトコルが使用不可の場合は、下記のようにデフォルトで「無効」と表示されていますので、ここをクリックして「有効」に切り替えてください。毎日12時に1回だけ同期されるようになります。

バージョン: 3.4.5 (製品版)	バージョン: 3.4.5 (製品版)
ネットワーク: オンライン	ネットワーク: オンライン
MQTT: 未使用 (毎日12時のDB同期モード)	MQTT: 未使用 (毎日12時のDB同期モード)
MQTT未接続時の代替 毎日12時のDB同期: 無効	MQTT未接続時の代替 毎日12時のDB同期: 有効
稼働時間: 5日23時間19分	稼働時間: 5日23時間19分
最終接続確認: 2026-06-04 14:04:43	最終接続確認: 2026-06-04 14:04:43
顔DB: 101 件 / 前回同期: 2026-06-04 14:03:58	顔DB: 101 件 / 前回同期: 2026-06-04 14:03:58
設定	設定
データ同期	データ同期
終了	終了

※MQTT通信を使用しない場合は自動同期しません。顔情報の登録や更新をした際に、手動で同期が必要です。

e. アプリケーションの終了について

PCのシャットダウン時に事前にアプリケーションを終了する必要はありません。何かの理由により手動でアプリケーションを終了する場合、コンテキストメニューの終了をクリックしアプリケーションを終了してください。



コンテキストメニュー

お問い合わせについて

サポート内容：

- ①製品不具合に関する電話対応（お客様による操作）、PC遠隔操作対応
- ②製品不具合が発生した場合の「無償対応」
 - ・アルコール検知器が故障した際の代替器貸出しと発送費用が無償
 - ・WEBカメラ、ヘッドセット等の無償交換

※上記は「年間サポート」の内容です。

※訪問対応が必要な場合は、別途費用が発生します。

営業時間：平日8:45～17:30

※土日祝日や営業時間外は外部転送され、翌営業日にご連絡します。

お問い合わせフォーム：<https://st-alc.com/contact/>

その他、ご不明な点がある場合は、下記お問い合わせ先にご連絡ください。

FUTUREX
EMPATHY
「管理」から「守る」へ…未来につなぐ

サンコーテクノ株式会社

機能材本部 機能材営業 / 〒270-0107 千葉県流山市西深井 1028-14



0120-071-735

FAX 04-7155-6325 **URL** <https://st-alc.com/>

顔認証システム FERIS ローカルアプリケーション セットアップ方法